宇佐市民図書館だより

みんと

第 164 号
2012 年 10 月 1 日発行
宇佐市民図書館　本館
〒879-0453　大分県宇佐市大字上田 1017-1
TEL.0978-33-4600／FAX.0978-33-4679
http://www.usa-public-library.jp/
安心院分館
TEL.0978-44-1111(支所)／FAX.0978-44-2181
院内分館
TEL.0978-42-5111(支所)／FAX.0978-42-5115

●宇佐市民図書館の読書週間行事
●西部中学生が職場体験
●みんたびゅー69・坂内啓二宇佐市経済部長　4・5
●分館自動車図書館ミニだより⑮　3
●保健師さんの健康コーナー　2
●10月の月間カレンダー　1

シリーズ　賀来飛霞の世界⑥スズムシバナ

よむぞう

一葉落ちて天下の秋を知る

霜降（そうこう）。露が陰気に結ばれて霜となりて降るゆゑ也（暦便覧）

▼ときに暑い日もありますが、めっきり秋めいてきました。皆様がこれをお読みのころは、更に秋も深まっていることと思われます。今年の９月はやや残暑が厳しかったですが、予想では10月は一気に気温が下がるとのこと。急激な気温の変化では体調を壊しやすいですので気をつけたいものです▼さて、秋と言えば「〇〇の秋」という表現がよく言われます。読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋、芸術の秋。秋は気候も穏やかで過ごしやすい季節ということで、この様な言い回しが広まったとのこと。確かに、この季節は何をやっても気持ちいいものです▼この時期、皆様はどうやってお過ごしになるでしょうか。スポーツの秋になぞらえて、夕方の散歩を始めてみるか。芸術の秋ということで美術館へ足をは運ぶか、いやいや自宅で映画鑑賞も良いかもしれません。旅行にも良い時期ですし、時間のないとおっしゃる方はちょっと夕飯に秋の味覚を……▼宇佐市民図書館では、秋は読書週間の時期です。俳句大会の表彰に始まり、ブックリサイクルや上映会など企画しています。読書の秋ということで、普段図書館に興味ない方も是非この機会にご利用ください。

ホントノキズナ　宇佐市民図書館

「ホントノキズナ」は、2012 年読書週間の標語（読書推進運動協議会）です。

～本を読もうよ（夜）・読まないと（night）～

テレビ・ゲームを消して３０分
家族で本を読んでみませんか？

11月10日（土）　15:00～
視聴覚ホールにて
宮沢賢治作品の朗読
『セロ弾きのゴーシュ』
『永訣の朝』　　津崎恵二　氏

読書週間の紹介

終戦の二年後、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と決意をひとつに、出版社、取次会社、書店と公共図書館が力を合わせ、さらに新聞・放送のマスコミ機関の協力のもとに、第1回「読書週間」が開催されました。各地で講演会・図書に関する展示会が開かれ、その反響は大きなものでした。

それから六十年以上が過ぎ、「読書週間」は国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民」の国となりました。その一方、物質生活の豊かさに比べ精神生活の低迷が問題視されている昨今、論理的思考の基礎となる読書の重要性は、ますます高まってきています。本年の「読書週間」が、皆さん一人ひとりの読書への関心と、読書習慣の確立の契機となることを願ってやみません。

（社団法人　読書推進運動協議会ホームページより　一部引用）

読書週間行事の紹介

第１４回横光利一俳句大会
入賞作品表彰式
10月27日（土）　14:00～
図書館視聴覚ホールにて

ブックリサイクル
10月27日（土）～11月9日（土）
本館および各分館にて

上映会　期間中土日　14:00～
図書館視聴覚ホールにて

こどもスペースだより　158

朝晩、すっかり涼しくなってきました。「読書の秋」到来です。

今月の絵本展示架は**【魔法】**。秋のイベントとして定着してきたハロウィンや魔女・魔法使い。魔法が出てくる本を展示します。

特集展示架は**【秋を感じる本】**です。

お手紙ありがとう

「ショコラのまほう」をふやしてください。（ようかいナビ・ルナも）　あやか

「ショコラのまほう」全かんがよみたいです。2年生

図書館から

「ショコラの魔法」は図書館に全巻あります。図書館の人に聞いてみてください。

８月の入館者数　本館 26,726 人（累計 3,337,241 人）　安心院 2,447 人（104,910 人）　院内 1,306 人（12,600 人）

西部中学校生職場体験

９月26日（水）～28日（金）の３日間、宇佐市民図書館では西部中学校３年生の職場体験が行われました。

この職場体験は毎年学校が行っており、今年宇佐市民図書館では男子生徒４人、女子生徒２人の６人を受け入れています。

カウンターでの返却・貸出作業や本の排架に書架整理など皆さんからも見える仕事や、本の修理、古い新聞の倉庫への移動など裏方の仕事など、生徒の皆さんには３日間とても頑張っていただきました。この体験が生徒さんたちの良い思い出になると嬉しいです。

試合を見たら、観光も！

交換観光展示を初実施

９月17日のロアッソ熊本と大分トリニータの試合に合わせて、宇佐市では熊本県、熊本県（菊陽町図書館）では大分の展示をする「交換観光展示」を実施しました。宇佐市民図書館では熊本のパンフがなくなり、観光に関する問い合わせが寄せられました。菊陽町図書館では「図書館内外から反響があった」そうです。

郷土スペース通信 一六二

『感動の条件』永松茂久（ＫＫロングセラーズ・２０１１）

サブタイトルは「あなたの一生を１時間で変える本／誰かのために生きるということ」。

著者は一九七四年、中津市生まれ。26歳の時、たこ焼き屋「天までとどけ」を開店し話題となる。二〇〇五に斎藤一人と出会い、教えを受ける。現在はダイニング「陽なた家」の経営者。

斎藤の教えを紹介したシリーズ他、著書多数。自身の人材育成論も人気で、数々の講演会やセミナーを開催している。

本書には講演会を収録したＤＶＤも付いている（ただし館内視聴のみ）。

８月の貸出点数　34,975 点（本館 32,006＋安心院 1,955＋院内 1,014　累計 5,120,430 点）

心に何かを残したい

宇佐市経済部長兼農政課長 坂内啓二氏

平成２３年４月、農林水産省より宇佐市に赴任。読書週間を機に、本のことや図書館のこと、現在取り組んでいることについて伺いました。

思い出の本

小学校の頃読んで心に残っているのは、山本有三さんの『路傍の石』です。主人公の吾一少年の家庭は、お父さんは仕事をせず訴訟に明け暮れ、お母さんは苦労が絶えず早くに亡くなってしまいます。非常に辛い目にあいますが、それにもめげず勉学の道を志します。とても感動して、感想文も書きました。その後の人生になにがしかの影響を与えていると思います。小学校の頃に本を読むことは、大変重要だと思っています。

漱石の精緻さ

学生の頃は夏目漱石の著書をよく読んでいました。文章が非常に精緻で、論理的で、語彙力も現代人とは全く違います。心の内面を抉るような文章。漱石自身も胃弱で、早くに亡くなっていますね。繊細な部分は自己投影なのかな、と思います。心の機微もよく描かれていて、さすがだな、と感心しながら読んでいました。

ラブレターを出した本

最近では、やはり自然科学の本や、「どう生きるべきか」というような人生哲学の本をよく読みます。あまり難しくない、なるべく読みやすいものが多いですね。最近読んだ本では木村秋則さんの『百姓が地球を救う』です。今後の農業や地方の活性化、循環型社会など根っこではつながっています。今、原発問題などいろいろありますが、世の中に対して新しい目線で示唆を与えてくれると思っています。個人的に木村さんの取組も非常に良いなと思っていまして、実は３回ほど「感銘しました」「お会いしたい」とラブレターを出したのですが、お忙しい方で、なかなか反応がありません（笑）。

図書館で共有する

図書館にあれば、読みたくなれば読むことができる。他の人とも共有できる。時折読んだ本を寄贈していますが、この図書館だと名前も残してくれる。それを見て「こういう人がいたんだな」と思ってもらえると嬉しいですね。

思い出の図書館と言えば、出身の会津若松市のお城の近くの図書館はよく行っていました。館内は静かで、周りの人につられて勉強もしたり、お城のまわりを散歩したりしていました。宇佐の図書館も個室でビデオが見られるし、畳の部屋もあり、環境が整っていて、

図書館から

・『路傍の石』は、児童書3冊、一般書2冊、アニメビデオ1点の計6点所蔵があります。
・夏目漱石の著書は１８５冊所蔵しています。
・木村秋則さんの本では、『自然栽培ひとすじに』『木村秋則と自然栽培の世界』『百姓が地球を救う』の3冊を所蔵しています。

素晴らしいと思います。

素材はたくさんある

宇佐市は、人材も含め地域資源が豊かで恵まれているな、と思います。赴任当初、車内から眺めると、４月は見渡す限り麦畑が広がっていて、海があり、安心院・院内にはどじょう、すっぽん、ゆず、ぶどうもあります。宇佐神宮も双葉山もあり、祭りも、夏越祭り、長洲の港祭り、四日市の七夕など沢山あります。コンパクトにまとめることは難しいですが、折角経済部長として来ましたので、そのあたりを上手くアピールしていきたいと思います。

日経新聞の記者さんも仰っていましたが、食のレベルが上がると、もっとまちが盛り上がるのではないか、と思います。素材はあるので、それを上手く提供してくれるお店が増えてくれると、宇佐市はもっと活性化できる。別府や湯布院にお客を取られずに済むのではないかと思っています。

若い力に期待

「ウサノチカラ創造塾」という人材育成の場で一緒に勉強して少しずつ繋がりができてきています。「私はこちらが得意」「私はあれならできる」とお互いが上手く繋がっていけばいいな、と思っています。この塾のメンバーが干し葡萄の乾燥調製施設を造って、８月から販売しています。国産・無添加の干し葡萄です。これが一番新しい６次産品ですね。東京あたりに出してもいいし、宇佐市の良いお土産になるのではないか、と期待しています。

また、宇佐神宮の鳥居をパッケージデザインに取り入れた「勝ちえび」もだんだん浸透しつつあります。「勝つ」はとても縁起がよいですから、受験の時にもＰＲしていきたいですね。先日、日本とモンゴルの国交四十周年事業で是永市長や議長とモンゴルに行ってきたのですが、その時にもお土産として持って行きました。モンゴルは海がないので、輸出につながらないかと、ＪＥＴＲＯの人とも相談しています。

平成 24 年 9 月 26 日
宇佐市民図書館で

「何もない」ではない

地域資源が豊かだ、という話をしましたが、宇佐市にはいろんな財産があります。人がいます。将来「宇佐にはこんなものがある、こんな人がいる」と話せる人になってもらいたい。宇佐に愛着を持ってもらうために、小学生にいろんな人から宇佐の話を聞いたりしてもらいたい。そういうことができる場所「ふるさと宇佐寺子屋塾」を始めようと思っています。こんな形で宇佐に恩返しができたら、と思っています。

６次産業

農林漁業（１次産業）×
製造・加工業（２次産業）×
卸・小売・観光業（３次産業）
＝６次産業
という考え方。
宇佐市は商農工連携で生まれた付加価値のある製品づくりと販路拡大、地域経済の活性化に取り組んでいます。

分館・自動車図書館ミニだより⑮

安心院分館から６

風が涼しくなって秋らしい季節となりました。読書には最適な季節です。安心院分館では新しく書架の棚が１つ入りました。この棚にはみなさんに楽しんでもらえる本をたくさん並べています。まず上段には根強い人気を持つ、かいけつゾロリ・おばけマンション・ひみつシリーズの本をまとめて置いています。中段には今まで高い位置にあって取りづらかった児童向けの文庫本や赤ちゃん絵本があります。そして下段には以前は横向きに入っていて選びにくかったミッケやウォーリー・迷路の本を置いてます。

棚設置後に図書館に来て頂いた方たちには見やすくなって分かりやすい！　と好評を頂いています。場所は安心院分館の児童書架の奥です。

ぜひ安心院分館に来たときはのぞいて見てください。

森敦生誕百年記念**「横光利一と森敦」展**

２Ｆ　渡綱記念ギャラリー　10月28日（日）まで開催中！

感想から

いつもすばらしい企画展、ありがとうございます。よく資料を集められるのに感心します。平田さん（教覚寺）の境内に森さんの文学碑があるのも紹介されれば良かったと思います。（中津市・七十代の男性）

※ご意見ありがとうございます。文学碑の写真をさっそく追加しました。

知ると楽しい図書館のミカタ47

『日本どんぐり大図鑑』

木の実がみのる秋になってきました。木の実と聞いて真っ先に思い浮かべるのは、どんぐりではないでしょうか？

常緑樹か落葉樹かを見極めたら、この本で探していくことができます。北海道から沖縄まで、日本で観察できるどんぐりの木四十種を全て網羅。花や葉、幹の樹皮、実も芽生えの様子、時には発芽率まで記載があります。初めは１年で４種しか書けなかったとか。

そんな『日本どんぐり大図鑑』ですが、巻末には『どんぐり』ってどんな木？」「日本のどんぐり、世界のどんぐり」「ブナ科の樹木を食べる昆虫たち」「どんぐりの木とわたしたちの生活」など「どんぐり事典」と呼びたくなるページもあります。宇佐神宮のイチイガシは身近などんぐりです。この秋はどんぐり探しにでかけませんか？

ヤングコーナーレビュー98

◆◆新着本から◆◆

『マグダラで眠れ』

支倉　凍砂　著

行商人と人間になれる狼という変わった題材の前作『狼と香辛料』シリーズでデビューした作者の新作。今作では錬金術師と修道女が主役だ。錬金術師といっても、魔法じみたものはなく科学者の前身のようなもの。地味にも見える題材だが、前シリーズもそうであった通り楽しめる内容になっている。

◆◆その他の新着本から◆◆

『サエズリ図書館のワルツさん』『ビアンカ・オーバースタディ』『読むだけですっきりわかる日本地理地図＆図解版』『ダンスの教科書』『タラ・ダンカン９上・下』『フルメタル・パニック！アナザー４』『ビブリア古書堂の事件手帖３』『アオハライド１・２』『アクセルワールド１２』『境界線上のホライゾン５上』『プロ直伝！！野球ひじ・野球肩の治し方と予防法』

●保健師さんの健康コーナー

医学・病気・健康の本がならぶ「4」の書棚に「保健師さんの健康コーナー」があるのをご存じですか？ 宇佐市健康課の協力で、毎月最終木曜日の図書整理休館日に展示替えをしています。

これまでに、「歯の衛生週間」（6月）、「大腸がん検診のすすめ」（7月）、「90日間健康チャレンジ」（8月）、「自殺予防月間」（9月）などを特集してきました。図書館所蔵の関連書籍を集め、お持ち帰りできるチラシやパンフレットも置いています。

図書館日誌　8月20日～9月19日

8/21　近世文書を読む会（9/11）
8/25　続・横光利一を読む会
8/28　中世文書を読む会
9/2　絵便り教室（9/16）
9/8　図書館職員おはなし会

図書館ボランティア　8月20日～9月19日

8/22　図書整理ボランティア（9/6、9/13）
　　環境美化ボランティア（9/6、9/13）
8/23　「おはなしあのね」おはなし会
8/29　「たまてばこ」おはなし会
9/6　「むくむく」おはなし会

10月のミニ展示

東側（一番奥の0の棚）から順番に照会しています

窓側	通路側
・「もの」の知識	・哲学のすすめ
・戦国武将	・説法・説話を読む
・古墳を学ぶ	・中国四国地方の歴史
・苗字	・歴史を歩く
・知っておこう裁判員制度	・離婚を考えた時は…
・ケアマネジメント	・ハーブの香り
・食文化を学ぶ	・美術館めぐり
・きのこ	・天災
・翻訳家という仕事	・筋トレとストレッチ
・群像　日本の作家	・宮沢賢治の世界
・東洋文学	・想う…
・ヨースタイン・ゴルデン	・ジャン・グリシャム
・絲山秋子	・立松和平
・楡周平	・サスペンス小説
・田辺聖子	・人生を楽しむ

寄贈していただいた方

（8月分・敬称略）

大分県立美術会館、外務省国際協力局、城渉、Korea Foundation、別府大学、国立印刷局経営企画部広報室、防衛省、梓書院、「香・大賞」実行委員会、「ふくい風花随筆文学賞」実行委員会、学研教育出版、学研パブリッシング、北斗七星、徳永修一、株式会社三楽舎プロダクション、国立病院機構別府医療センター、古城俊英、中村マサ子、日本高齢者生活環境整備機構、藤谷知道

十月のヤング特集

「知っておきたい身体のこと」

十月の安心院分館ミニ展示

「ミステリーが読みたい」

本館8月の特集展示（過去分）

【一般】「江戸の学者達」
「『日本の名随筆』を読む」
「特集　秋の味覚」
【こども】「おじいちゃん・おばあちゃんの本」
「芸術の秋・絵を描こう」

●保健師さんの健康情報コーナー　禁煙について

10月の宇佐市民図書館 本館

1	月	休　館　日
2	火	ほんの森号　①天津小　②長峰小　③小峰団地　県立図書館
3	水	ほんの森号　①北馬城小　②宇佐小　③渚団地
4	木	社会見学(高家小学校2年生)　10:10～11:30 豊川小ブックトーク　10:30～12:30 ほんの森号　①西馬城小　②高家小　③貴船団地
5	金	ほんの森号　①横山小　②八幡小
6	土	アニメ「まんが日本昔ばなし」19　14:00～14:50
7	日	絵使り教室　13:30～16:00 映画「佐賀のがばいばあちゃん」　14:00～15:44
8	月	【休日開館日】 「ザ・ハイ美ジョン　旅情　～日本の四季100選～」　14:00～15:00
9	火	休　館　日
10	水	休　館　日
11	木	ほんの森号　①封戸小　②和間小　③長洲公民館　県立図書館
12	金	長洲小ブックトーク　10:30～12:30 ほんの森号　①糸口小　②豊川小　③四日市コミュニティ
13	土	おはなし会「図書館職員」　11:00～11:30 アニメ「母をたずねて三千里」5　14:00～15:40
14	日	映画「武器よさらば」(字幕)　14:00～15:19
15	月	休　館　日
16	火	近世文書を読む会　14:00～16:00 ほんの夢号　①佐田小　②津房小
17	水	ほんの夢号　①南院内小　上院内分校　②院内中部小　県立図書館
18	木	おはなし会「おはなしあのね」11:00～11:30 ほんの夢号　①安心院小　②院内北部小
19	金	ほんの夢号　①福貴野分校小　②深見小
20	土	アニメ「ペリーヌ物語」10　14:00～16:09 続・横光利一を読む会　14:00～16:00
21	日	絵使り教室　13:30～16:00 映画「東京のえくぼ」　14:00～15:28
22	月	休　館　日
23	火	中世文書を読む会 ほんの森号　①天津小　②長峰小　③小峰団地
24	水	ほんの森号　①北馬城小　②宇佐小　③渚団地
25	木	休　館　日(月末図書整理日・毎月最終木曜日)
26	金	ほんの森号　①西馬城小　②高家小　③貴船団地　県立図書館
27	土	第14回横光利一俳句大会入賞作品表彰式　14:00～15:00 第14回横光利一俳句大会入賞作品展(11月25日まで) 読書週間ブックリサイクル(11月3日まで)
28	日	映画「ローマの休日」(吹替)　14:00～15:58
29	月	休　館　日
30	火	ほんの森号　①横山小　②八幡小
31	水	おはなし会「たまてばこ」 ほんの森号　①封戸小　②和間小　③長洲公民館

ほんの森号の時間帯
①10:20～11:00　②13:00～13:40　③15:20～16:00
ほんの夢号の時間帯
①10:20～10:50　11:20～11:40(上院内分校)　②13:00～13:40

おはなし会

13日(土)　図書館職員　　18日(木)　おはなしあのね
31日(水)　たまてばこ
11:00～11:30　おはなしのへや

渡■綱■記■念■ギャラリー

「横光利一と森敦」展
9月8日（土）～10月28日（日）

エントランス展示

第14回横光利一俳句大会入賞作品展
10月27日(日)～11月25日(土)

講　座　案　内

（参加は自由です。無料。2階・研修室）

古文書を読む会

★近世文書　　10月16日（火）
★中世文書　　10月23日(火)
※いずれも　14:00～15:30

続・横光利一を読む会

「旅愁」を読む 156
10月20日(土) 14:00～16:00

●上映会●

上映は14:00からです。
1階・視聴覚ホールでビデオやDVDなどを使って上映しています　（無料）

◆子ども向け　（アニメ・ビデオ）

6日(土)「まんが日本昔ばなし」19　50分
きつねの嫁入り、熊と狐、うぐいす長者
ミソサザイは鳥の王様
13日(土)「母をたずねて三千里」5　100分
20日(土)「ペリーヌ物語」10　129分
27日(土)　【 お休み 】

◆一般向け　（映画）

7日(日)「佐賀のがばいばあちゃん」
（日本）　104分　2008年
出演：吉行和子、浅田美代子、山本太郎

8日(月)「ザ・ハイ美ジョン　旅情
～日本の四季100選」
（日本）　60分　2005年

14日(日)「武器よさらば」(字幕)
（アメリカ）　79分　1932年
出演：ゲーリー・クーパー、ヘレン・ヘイズ

21日(日)「東京のえくぼ」
（日本）　88分　1952年
出演：上原謙、丹阿弥谷津子、高峰秀子

28日(日)「ローマの休日」(吹替)
（アメリカ）　118分　1953年
出演：オードリー・ヘップバーン、
グレゴリー・ペック